



寒暖の差がある氣候が続いています。なんとなくだるい、のどが痛いなど不調のサインは出ていないでしょうか。そんな時は、温かくしてしっかり睡眠時間を確保し、疲れている体を休めてあげましょう。

お願い・連絡

○治療を済ませましょう。

各検診において異常等があった児童については随時「検診結果のお知らせ」を配付しています。お子さんが毎日元気に学校生活を送れるよう、なるべく早く専門医での受診・治療をお願いします。受診が終わりましたら、受診結果報告書を切り離さずに学校にご提出ください。

○熱中症予防のため水筒持参にご協力をお願いします。

徐々に気温が高くなってきました。6月には水泳学習や体力テストなども予定しています。お子さんが活動の合間にも水分補給ができるよう、毎日水筒の持参をお願いします。なお、水筒の中身は水かお茶となります。

～歯科検診を終えて～



① COとは

永久歯にむし歯の初期症状がみられます。ていねいな歯みがき習慣によって歯の再石灰化が促され、健康な歯に戻すことができる段階でもあります。一度歯科医の診察を受けてから、家庭での丁寧な歯みがきや仕上げみがきを心掛けましょう。

② 要注意乳歯とは

今回の歯科検診でみられた「要注意乳歯」とは、早めに抜いたほうがよい乳歯のことです。すでに永久歯が生え始めていたり、今後の歯並びに影響する可能性がある場合に指摘されます。早い時期に一度歯科医院で診ていただきましょう。

③ 年齢が上がるにつれて歯肉炎が多くなっています

低学年のうちは唾液がサラサラで自浄作用が高いのですが、年齢が上がるにつれて歯石もできやすくなってきます。この状態が続く歯肉炎を引き起こしている児童がみられました。歯科医院での歯石の除去を受け、家庭での丁寧な歯みがきを心がけましょう。

④ ボサボサの歯ブラシは交換しましょう

家庭や学校で使っている歯ブラシの確認をしましょう。買い替えの際は、学年問わず子供用の小さい歯ブラシを購入しましょう。大人も子どもも下のイラストを参考に歯ブラシをお選びください。

【交換のタイミング】



【適切な大きさ】

